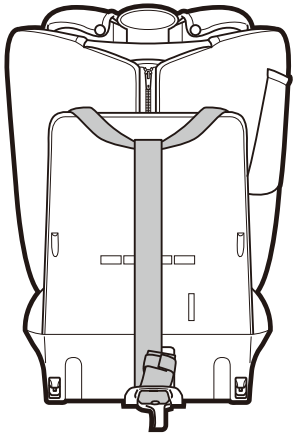
Smart Angel

アイターンFIXロング-NV



販売元

株式会社 西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

製造輸入元・お客様相談窓口

株式会社シーエー産商

0120-034-017

受付時間　AM10:00～12:00・PM1:00～PM5:00（月曜日～金曜日 ※弊社休日を除く）

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

B5008-2020-12

Smart Angel

アイターンFIXロング-NV

取扱説明書／保証書

ご使用になる前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、
十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。

※本書に使用しているイラストは、取り扱い方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

本革シートの車両は、シートを傷めるおそれがあるため、そのまま取り付けないでください。取り付ける場合は、必ず保護シート等を敷いてから取り付けください。（別売）

ご使用になる前に

目次

●ご使用になる前に 1
目次 1
本装置について 2
ご利用にあたって 2
安全にご使用いただくために 2
ご使用いただけるお子様の目安 6
ISOFIX+トップテザーで取り付けできる座席 7
取り付けできない座席 8
●各部の名称 9
●各部の使い方 11
バックル・タング 11
肩ベルト 12
ヘッドサポート 13
インナークッション 14
回転レバー 15
リクライニング 17
●ベビーシート・チャイルドシート 18
取り付け方…ISOFIX+トップテザーで取り付け 18
お子様の乗せ方 22
お子様の降ろし方 23
●ジュニアシート 24
ご使用になる前に 24
取り付け方…ISOFIXコネクタで取り付け 26
お子様の乗せ方 26
お子様の降ろし方 26
●お手入れのしかた 27
カバー類の取り外し方 27
カバー類の取り付け方 28
カバー・パッド・クッションのお手入れ 29
本体・ベルト・バックル等のお手入れ 29
●保証規定／保証書 30

ご使用になる前に

本装置について

●本装置は、自動車事故などの際に衝撃を緩和する目的でつくられた、年少者用補助乗車装置です。『取扱説明書』に従い確実な取り付けと、ご使用する時は必ず保護者の方が同乗し、安全運転をお願いします。本装置は、安全規格（UN/ECE R44/04）に認可されたISOFIX型チャイルドシートです。本装置は、ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができます。

※ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

ご利用にあたって

●本書を読んでいただくためのポイントマークについて…

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

⚠警告
事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがある事を記載しています。

⚠注意
安全のため、ご注意していただきたい事を記載しています。

補足
より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

✕ 図に表示している行為の禁止を示しています。

安全にご使用いただくために

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠警告

●本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。

●車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。

●本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。

●お子様がバックルボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように時々ロック部分の確認をしてください。

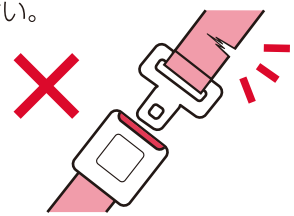
ご使用になる前に

安全にご使用いただくために

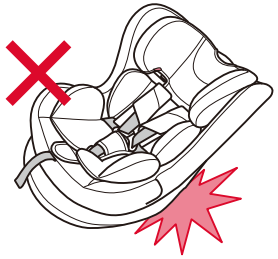
記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠警告

●車両のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。



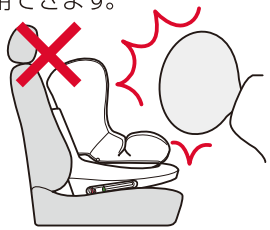
●衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。



●拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・付属金具等を外して使用しないでください。（インナークッション・三角パッドを除く）

●お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせ、適切な位置で拘束されるようにしてください。

●エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。
※サイドエアバッグのみの場合は、使用できます。

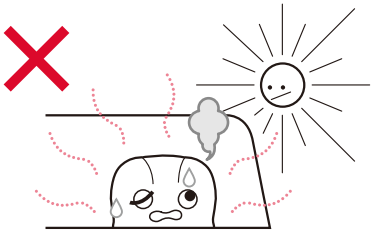


●走行中にお子様の乗せ降ろし（乗り降り）や、本装置の調節等は絶対にしないでください。

●お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。

⚠警告

●本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になる場合があります。

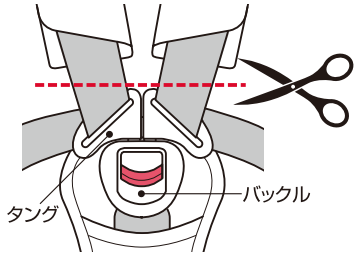


●お子様の負担を考え1時間以上連続して使用しないでください。

●ISOFIX・トップテザーがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。

●本装置を取り付けた後に、車両の座席の移動や調節をしないでください。固定が緩むおそれがあります。

●緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン（赤いボタン）を下に押しても、タングがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切ってお子様を降ろしてください。



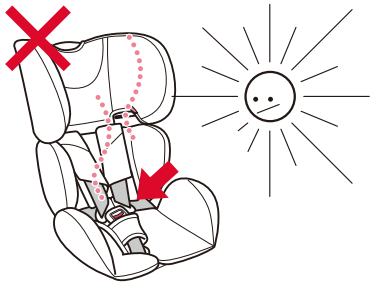
記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

⚠注意

●本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。

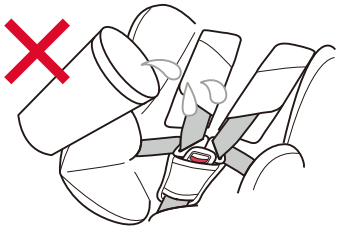
●お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。

●本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。



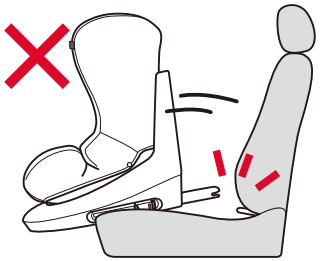
⚠ 注意

●本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。



●車両内に傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあり危険です。

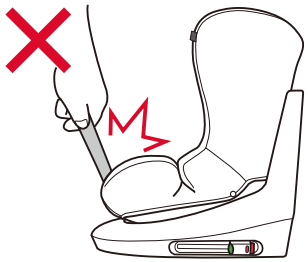
●本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタや車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。



●ホコリの多い場所に放置したり使用すると、ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。

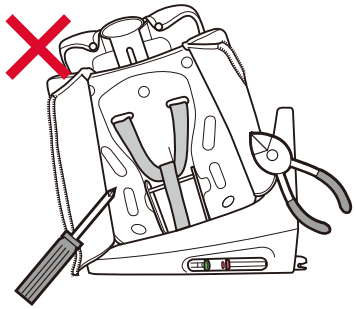
●本装置が車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。

●肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



●本装置を取り付ける座席には何も置かないでください。（本革シート等のシートを保護するためのマットは除く）座面がぐらついてしっかり取り付けられない場合があります。

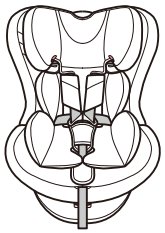
●改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



ご使用になる前に

ご使用いただけるお子様の目安

●本装置は、お子様の年齢や体重により取り付け方が異なりますので、ご使用の前にお子様に合った取り付け方を確認し、ご使用ください。

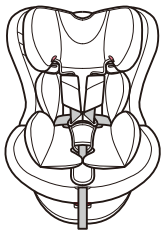


ベビーシート
〈グループ0+〉

〈適応体重〉
2.5kg以上13kg未満

●年齢の目安…新生児～1歳頃
●身長の目安…60～80cm未満

後ろ向きで使用します。

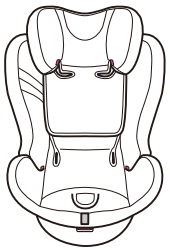


チャイルドシート
〈グループⅠ〉

〈適応体重〉
9kg以上18kg以下

●年齢の目安…1歳頃～4歳頃
●身長の目安…75～100cm以下

前向きまたは**後ろ向き**で使用します。



ジュニアシート
〈グループⅡ,Ⅲ〉

〈適応体重〉
15kg以上36kg以下

●年齢の目安…3歳頃～11歳頃
●身長の目安…95～138cm以下

前向きで使用します。

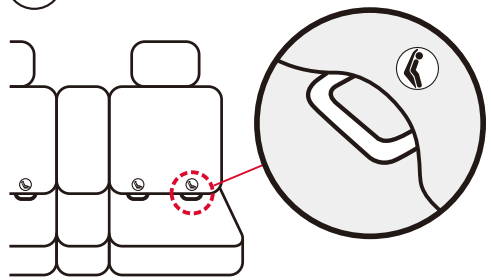
※「年齢・身長の目安」は、あくまでも"目安"です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用いただけません。
※背もたれ上部の矢印よりラインマーク（P14参照）が高くなる場合は、適応体重であっても、チャイルドシートとしてご使用いただけません。ジュニアシートとしてご使用ください。
※お子様の体重が9kgを超えるまでは、必ず後ろ向きでご使用ください。

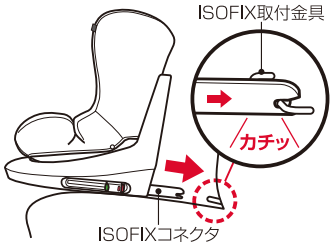
ISOFIX＋トップテザーで取り付けできる座席

●前向きに「**ISOFIX取付金具**」が装備されている座席です。
「ISOFIX取付金具」は、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、座席の背もたれと座席の間に装備されている固定金具です。
チャイルドシートの上部を固定する「**トップテザー**」と併せて使用するので衝突時の安全性を高めます。

※ご不明な場合は車両の『取扱説明書』をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

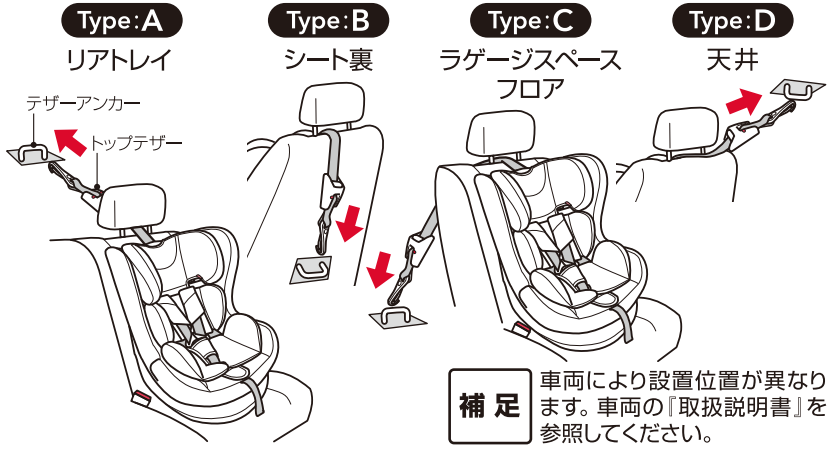
ISOFIX取付金具





補足 ISOFIX取付金具は、通常2列目の左右座席に装備されています。

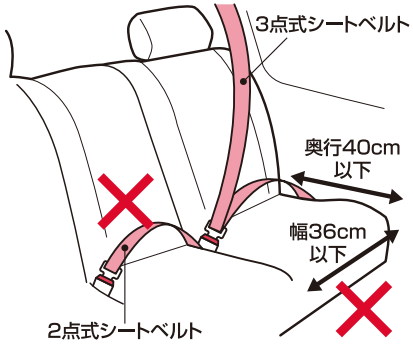
テザーアンカー



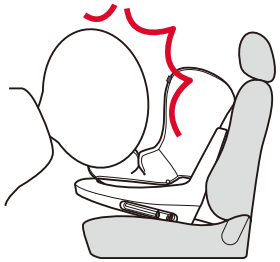
補足 車両により設置位置が異なります。車両の『取扱説明書』を参照してください。

取り付けできない座席

●ISOFIX取付金具・テザーアンカーのない座席。
●シートベルトが付いていない座席。
●2点式シートベルトの座席。

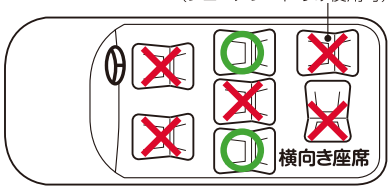


●座面の幅が36cm以下、座面の奥行が40cm以下の座席。
●エアバッグが装備されている座席。
※サイドエアバッグのみの場合はご使用いただけます。



●緊急時に同乗者が脱出する際、さまたげになる座席。
●チャイルドシートを取り付けた際に、運転に支障をきたす座席。

ISOFIX金具のない座席
（ジュニアシートのみ使用可）



○取り付け可能　✕取り付け不可

●助手席には決して取り付けないでください。
●進行方向に対し、横向きや後ろ向きの座席。
●極端なバケットシート。座面・背面が極端に凹んだ座席、座面の凹凸が大きく取り付けに不安定な座席。
●座席と本装置後部との間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストによって固定が不安定になる座席。

※座席の背もたれを起こしたり、ヘッドレストを上下に調節したり、付属のアジャスティングパッドを使用することで、取り付けることができる場合があります。

●受け側のバックルベルトが長いため、車両のバックルやタングが本装置とあたって、シートベルトが緩みしっかり締め付けができない座席。

各部の名称

〈正面〉

ヘッドサポート調節レバー

ヘッドサポート

ベルト通しフック

肩ベルトパッド

インナークッション

肩ベルト

腰ベルト

バックルパッド

肩ベルト調節金具

タング

リクライニングレバー

肩ベルト調節ストラップ

バックル

回転レバー

〈側面〉

アジャスティングパッド

ISOFIXガイドキャップ

背もたれ

インジケータ

座面

ロック解除ボタン

ISOFIXコネクタ

ベース

ベルト通し口

〈背面〉

肩ベルトパッドストッパー

取扱説明書収納部

ファスナー

取扱説明書

ヘッドサポート調節レバー

ラインマーク

ベルト通し穴

トップテザーストラップ

肩ベルト調節ストラップ

トップテザーストラップ調節ボタン

トップテザー収納スペース

トップテザーフック

インジケータ

各部の使い方

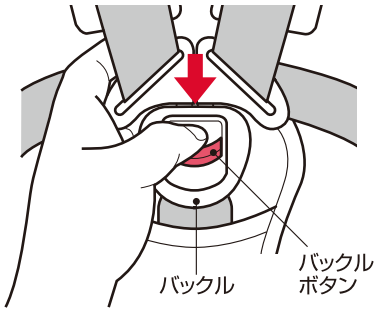
バックル・タング

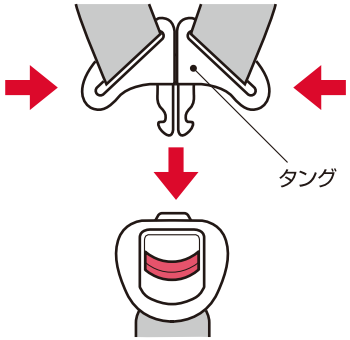
バックルボタン（赤いボタン）を押し下げて、タングをバックルから解除します。

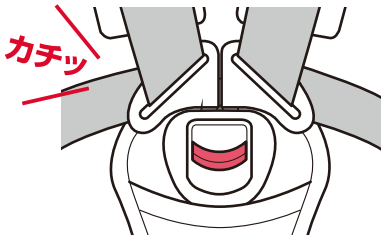
お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトを掛け、左右のタングを合わせます。

タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。







警告 バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

注意 タングの接合部に強い力を加えないでください。破損するおそれがあります。

補足 使用しないときでも、タングを差し込んでおいてください。バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

各部の使い方

肩ベルト

ヘッドサポート（肩ベルトと連動）の高さが、ラインマークと同じか低い位置にしてから肩ベルトの調節をしてください。（P14参照）

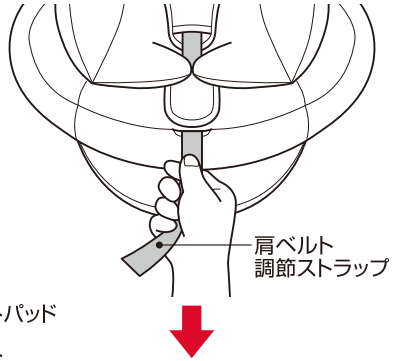
●肩ベルトを緩める

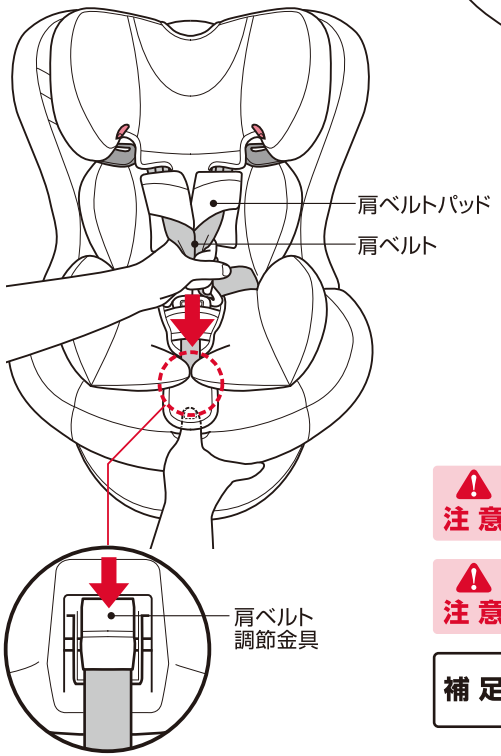
肩ベルト調節金具をしっかり押しながら、左右の肩ベルトを持って手前に引っ張ります。

※必ず肩ベルトパッドより下側の肩ベルトを持ってください。

●肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。





注意 肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

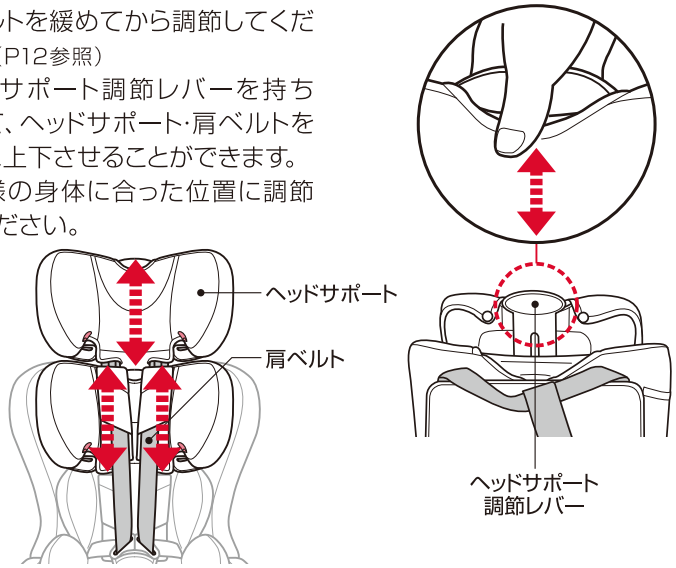
注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

補足 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度を目安に調節してください。

ヘッドサポート

ヘッドサポート（肩ベルトと連動）の調節方法と高さ調節の目安

肩ベルトを緩めてから調節してください。（P12参照）
ヘッドサポート調節レバーを持ち上げて、ヘッドサポート・肩ベルトを同時に上下させることができます。
お子様の身体に合った位置に調節してください。

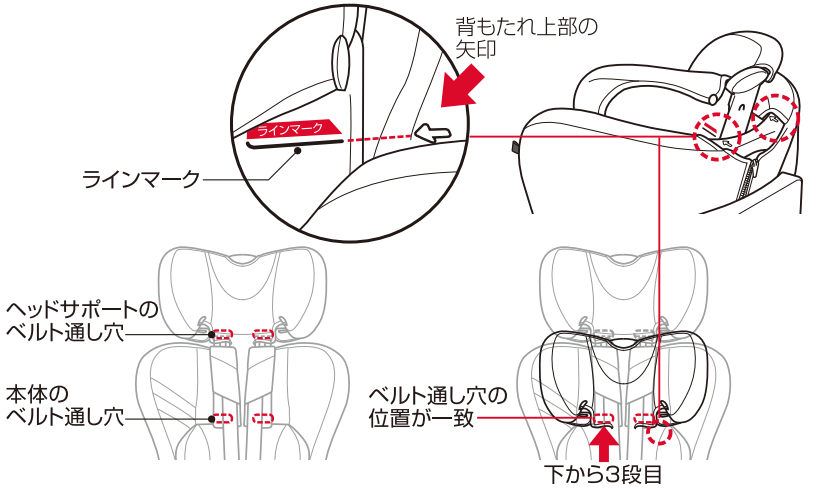


●高さ調節の目安

〈後ろ向きでの使用の場合〉
肩ベルトの出口がお子様の肩より、やや低い位置になるように高さを調節します。

〈前向きでの使用の場合〉
肩ベルトの出口がお子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。

ヘッドサポート

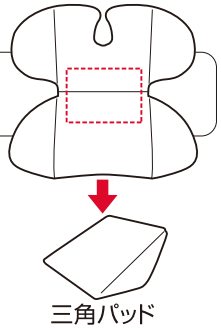


注意
ベビーシートまたはチャイルドシートとしてご使用いただくためには、上図のように、背もたれ上部の矢印よりラインマークが同じか低い位置（下から3段目以下）にしてください。
またジュニアシートとしてご使用いただくためには、下から4段目以上にしてください。
※ヘッドサポートを下から4段目以上にするためには、ヘッドサポートと本体のベルト通し穴の位置を合わせ、ストッパーベルトを取り外してジュニアシートモードにします。（P24・25参照）

インナークッション

インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

表：**ニット生地**（柔らかい肌触りです）
裏：**メッシュ生地**（通気性に優れています）



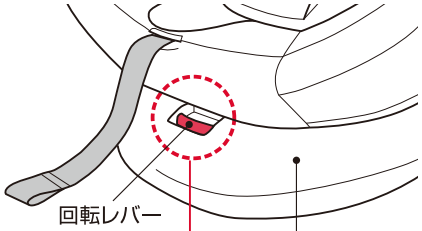
●肩ベルトがきつい場合は、インナークッション裏側にある三角パッドを抜いてご使用ください。
（お子様の位置が下がり、ベルトにゆとりができます。）

●7kg以上のお子様は、インナークッションを取り外してご使用ください。

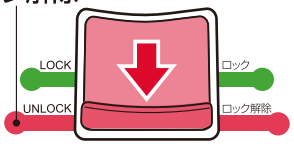
各部の使い方

回転レバー

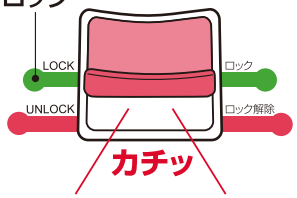
ベースの正面にある回転レバーを引いて手を離すとロックが解除されます。
前向き・後ろ向きにセットした際、「カチッ」と音がして自動的にロックされます。

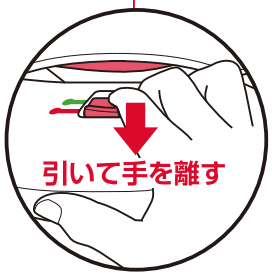


ロック解除

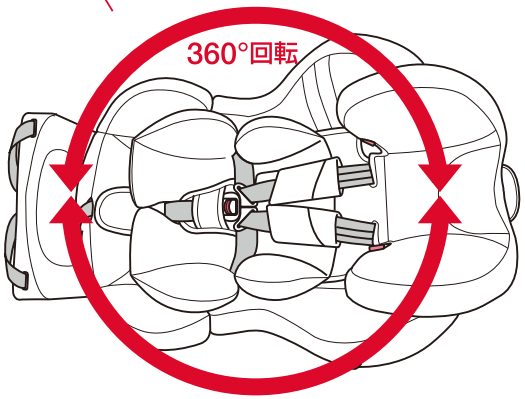


ロック





〈ロック解除〉



注意 回転できない場合は、再度回転レバーを引いて操作してください。

各部の使い方

回転レバー

後ろ向き

ベビーシート
チャイルドシート

〈適応体重〉
2.5kg以上18kg未満

前向き

チャイルドシート

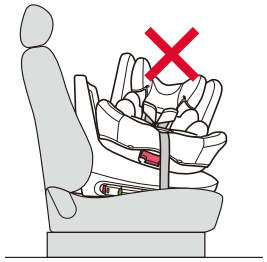
〈適応体重〉
9kg以上18kg以下

左右どちらかに
45°以上回転させて
向きを変える

警告 お子様の体重が9kgを超えるまでは、必ず後ろ向きでご使用ください。
回転レバーをロック解除したときは、必ず座席を左右どちらかに45°以上回転させてください。回転角が小さいと自動ロックが働きません。
ロックする位置は前向き・後ろ向きの2ヶ所です。

注意 お子様の体重が9～18kg（1～4歳頃）では、前向き・後ろ向きのどちらでもご使用いただけます。
万一前面衝突事故があった場合、一般に後ろ向きの方が前向きよりお子様の身体に加わる負荷が小さいといわれていますので、できるだけ後ろ向きでのご使用をお勧めします。特に体幹の未発達な体重13kg（15ヵ月未満）までは後ろ向きのご使用を強くお勧めします。

横向きでは絶対に走行しないでください。



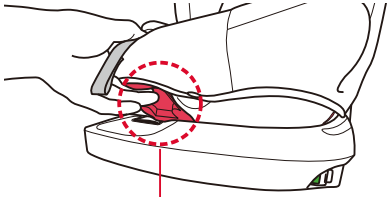
警告 本装置のシート部を横向きにしたままで、絶対に走行しないでください。本来の機能を果たさず、たいへん危険です。
※お子様の乗せ降ろしのときのみ横向きにしてください。
走行する前に、必ず本体がロックされて回転しないことを確認してください。確実にロックされていない状態では決して使用しないでください。

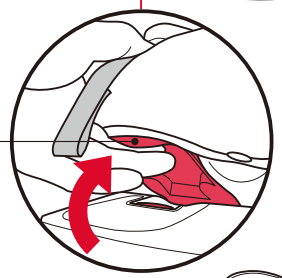
注意 回転させる時に、手や指などを挟まないように、十分注意してください。
走行中に回転操作はしないでください。

各部の使い方

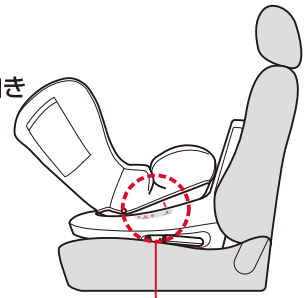
リクライニング

リクライニングレバーを持ち上げながら本体をスライドさせ、リクライニングガイドマーク▌(前向き3段階・後ろ向き1段階)を適正な位置に合わせてください。
リクライニングレバーを離すと、本体が固定されます。

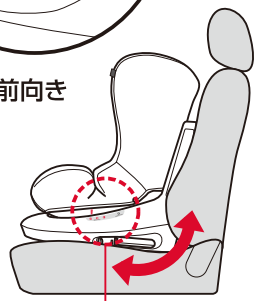


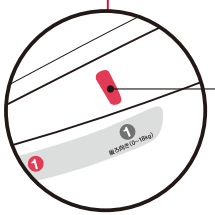


後ろ向き

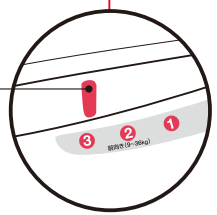


前向き





リクライニング
ガイドマーク



警告 本体をリクライニングさせる際は、可動部や本体とベースの隙間に手や指を近づけないでください。手や指を挟んで大けがをするおそれがあります。

注意 後ろ向きでも3段階リクライニングできますが、①以外の位置では使用しないでください。

注意 車の走行中は、リクライニング操作をしないでください。

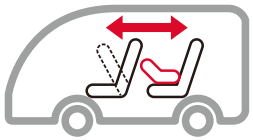
ベビーシート・チャイルドシート

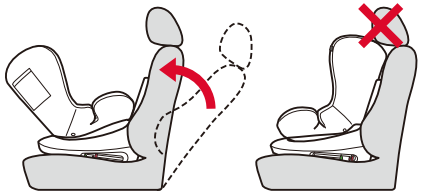
「取り付け方」は、動画でもご紹介しています。

取り付け方…ISOFIXコネクタ+トップテザーで取り付け

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。
後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



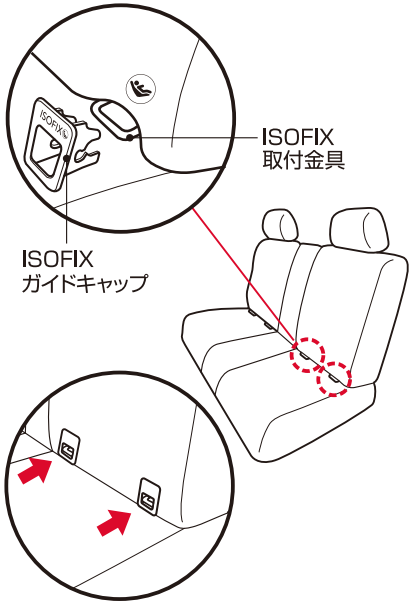


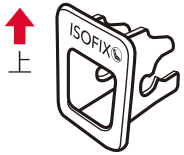
注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。
座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

1

車両の座席の背もたれの下部分を少し押し上げて、ISOFIX取付金具の位置を確認してください。
ISOFIX取付金具に、ISOFIXガイドキャップを上下の向きに注意して取り付けてください。

※車両によっては取り付けできない場合があります。





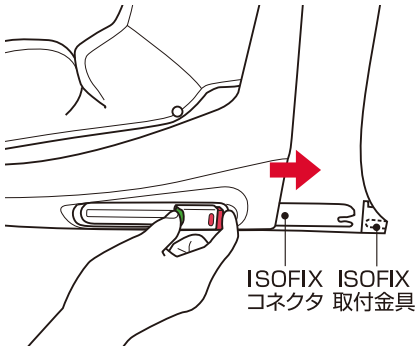
ベビーシート・チャイルドシート

取り付け方…ISOFIXコネクタ+トップテザーで取り付け

2

ISOFIXのロック解除ボタン（赤）を押しながら、左右のISOFIXコネクタを目一杯引き出してください。

※インジケータは赤色です。



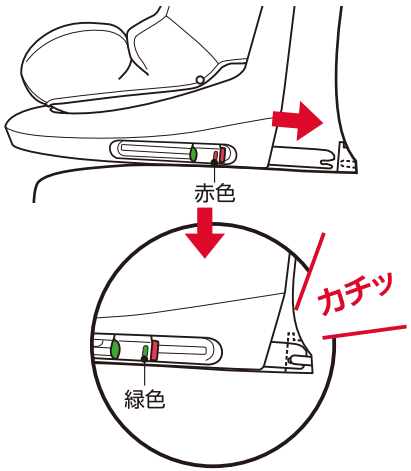
3

車両の座席に本装置を置きます。トップテザーは、本装置の座面に置くか座席の背もたれ背面に通しておきます。

4

ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。

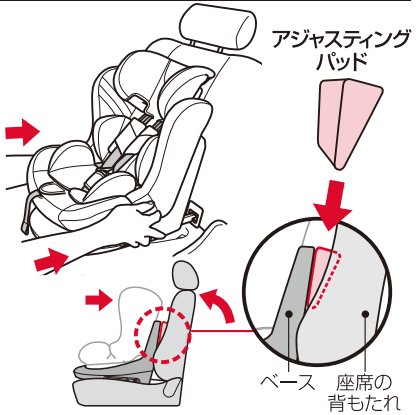


「取り付け方」は、動画でもご覧介しています。

5

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。

補足 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。



注意 座席の背もたれを一番起こしても、ベースと座席の背もたれの隙間が大きく、本装置の上部を押して後方へ動く場合は、付属のアジャスティングパッドをベースと座席の背もたれの隙間に差し込んでください。
アジャスティングパッドの大きさが不足しているときは、タオル等を巻いて調節してください。

6

ベビーシートとしてご使用される場合は、本体を回転させて後ろ向きに、チャイルドシートとしてご使用される場合は、前向きまたは後ろ向きにセットしてください。（P15･16参照）

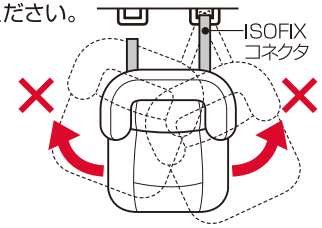
後ろ向き

前向き

警告 お子様の体重が9kgを超えるまでは、必ず後ろ向きでご使用してください。また、決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けないでください。
お子様を座らせた際に頭頂部がヘッドサポートから出ないように、高さを調節してください。

注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり左右に揺すると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

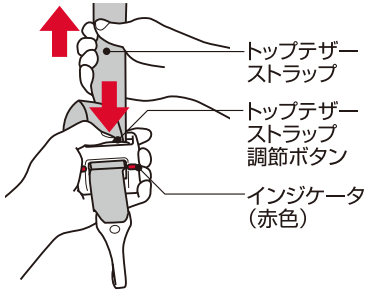


「取り付け方」は、動画でもご紹介しています。

7

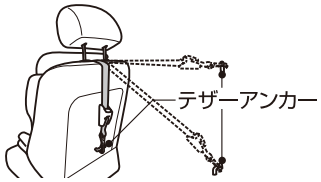
トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

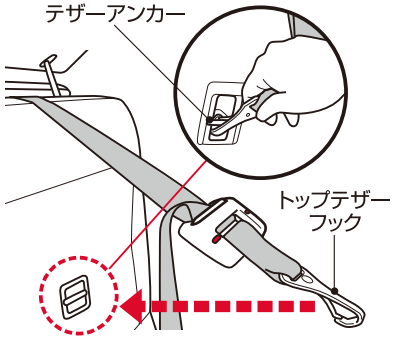
※インジケータは赤色。



8

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



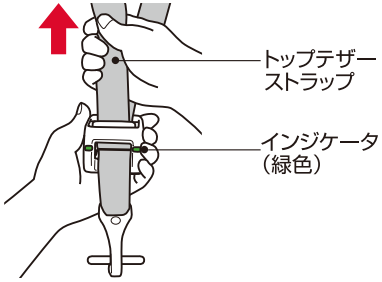


※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の『取扱説明書』で確認してください。

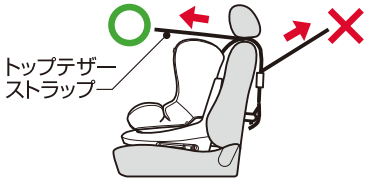
9

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色に変わるまで締め付けます。

※インジケータが緑色。
（締め付けが適正な状態）



●締め付ける方向

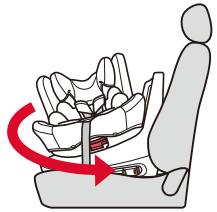


注意 左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

お子様の乗せ方

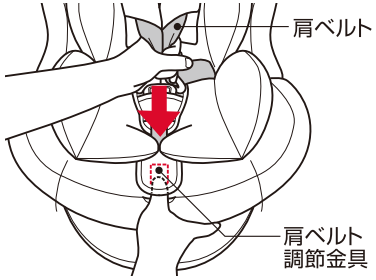
1

お子様を乗せやすい位置に本体を回転させます。



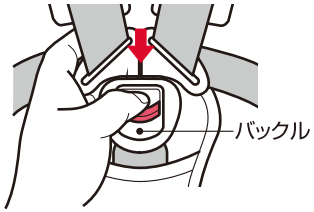
2

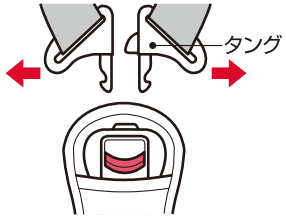
肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルトを持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。

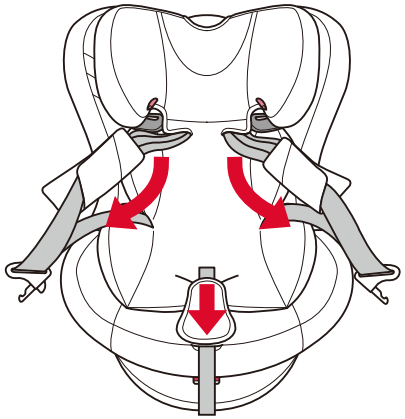


3

バックルボタン（赤いボタン）を押して、タングをバックルから解除します。
肩ベルトを左右に開き、バックルを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。







注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

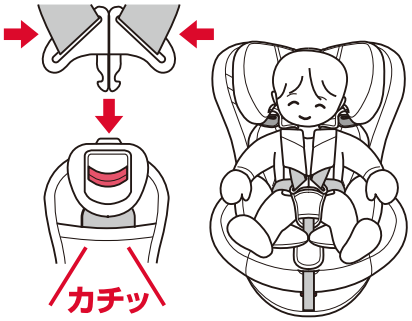
補足 バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

ベビーシート・チャイルドシート

お子様の乗せ方

4

バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。
バックルパッドを押し下げ、左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込みます。

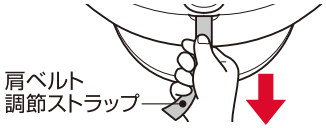


警告 バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

注意 肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。
タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。

5

肩ベルトの出口が適正な位置になるように高さを調節します(P13参照)。
腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



注意 肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

補足 調節の目安は、お子様の肩とベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

6

本体を「前向き」または「後ろ向き」に回転させてロックします。

注意 万一ロックしないときは、本体を45°以上回転させてからロックしてください。ロックしない状態では走行しないでください。

お子様の降ろし方

1. お子様を降ろしやすい位置に本体を回転させます。
2. 肩ベルト調節金具を押して肩ベルトを緩めます。バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。
3. お子様の腕が肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。
4. 本体を「前向き」または「後ろ向き」に回転させてロックします。
5. 左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込みます。

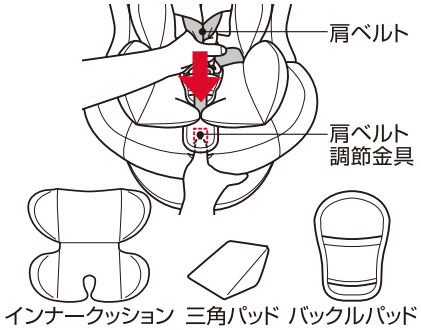
ジュニアシート

「ご使用になる前に」は、動画でもご紹介しています。

ご使用になる前に

1

肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルトを持って手前に引っ張り、肩ベルトを目一杯緩めます。
バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除し、インナークッション・三角パッドを本体から取り外します。
バックルからバックルパッドを引き抜きます。



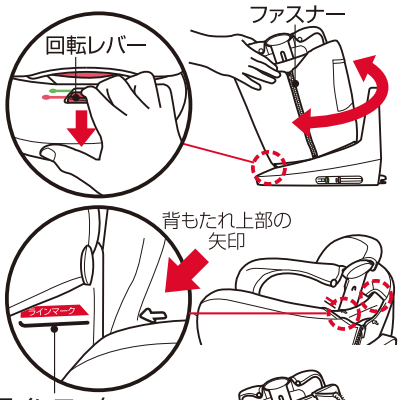
補足 取り外したインナークッション・三角パッド・バックルパッドは、大切に保管してください。

2

本体正面の下部にある回転レバーを引いてロックを解除します。
本体を横向きに回転させます。

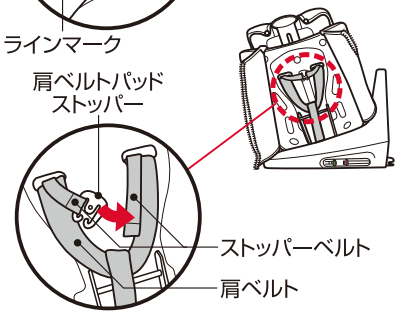
ヘッドサポートのラインマークの位置(下から3段目)を、背もたれ上部の矢印に合わせます。
※本体とヘッドサポートのベルト通し穴の位置が一致します。

本体背面のファスナーを、引き下げます。



3

肩ベルトパッドストッパーから片方のストッパーベルトを取り外します。
※肩ベルトパッドストッパーは、もう一方のストッパーベルトに付けたままにしてください。



「ご使用になる前に」は、動画でもご紹介しています。

ご使用になる前に

4

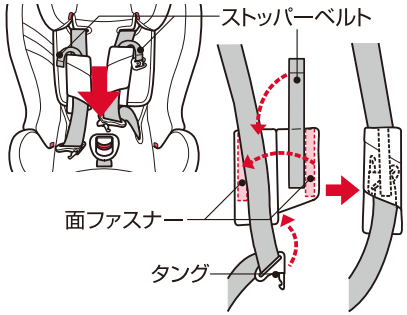
本体を回転させて前向きにします。
肩ベルトパッド手前に引っ張り、ストッパーベルトを引き出します。
ヘッドサポートを一番上に引き上げます。
肩ベルトパッドの面ファスナーを引き離し、タングとストッパーベルトを肩ベルトパッドの中に収め、面ファスナーでしっかり固定します。

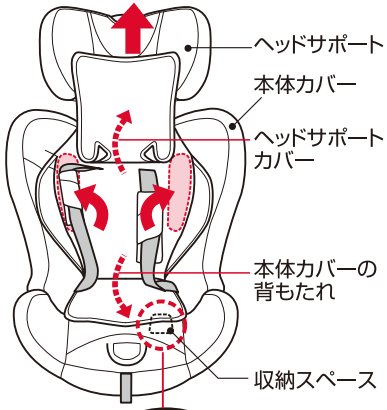
5

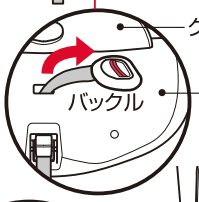
本体カバーから本体カバーの背もたれとヘッドサポートカバーを引き離し、本体カバーのサイドをめくった背もたれのくぼみに、肩ベルトパッド（タング･ストッパーベルト）と肩ベルトを一緒に収納します。
バックルカバーを外したバックルを、本体カバーとクッション材をめくって、座面の収納スペースに収納します。
本体を回転させて横向きにし、背面のファスナーを引き上げます。
本体を回転させて前向きにします。

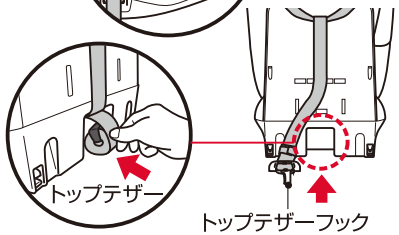
6

トップテザーフックを車両から取り外します。ISOFIXを解除し本装置を取り外します。
トップテザーは、トップテザーストラップを丸めてベースの収納スペースに収納します。

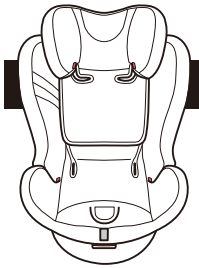






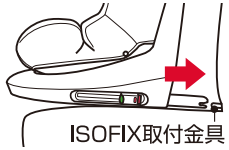


「取り付け方」は、動画でもご紹介しています。



取り付け方…ISOFIXコネクタで取り付け

P18･19･20「ISOFIXを使用した取り付け方」を参照し、本装置を取り付けてください。
※トップテザーは使用しません。



お子様の乗せ方

1

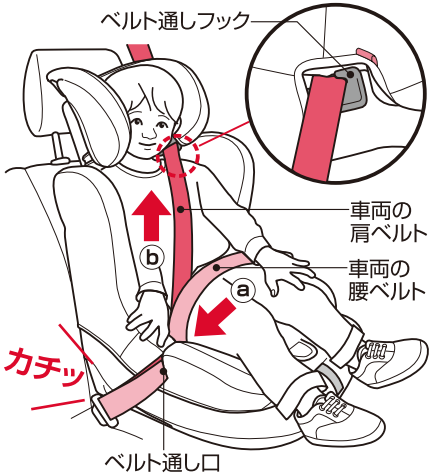
本体を前向きにしてお子様を深く座らせ、ヘッドサポートの高さを調節し、ベルト通しフックに車両の肩ベルトのねじれがないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。

2

車両の腰ベルトがお子様の骨盤の低い位置にかかるように、ベルト通し口に通しタングとバックルをセットします。バックルが、「カチッ」と音がするまで差し込みます。

3

車両の腰ベルトを引っ張り（ⓐ）、車両の肩ベルトを巻き戻して（ⓑ）シートベルトの緩みがないように、確実に装着してください。



注意 お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるようにしてください。

補足 ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

お子様の降ろし方

バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。
ISOFIXを使用されていない場合は、タングをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

お手入れのしかた

カバー類の取り外し方

1

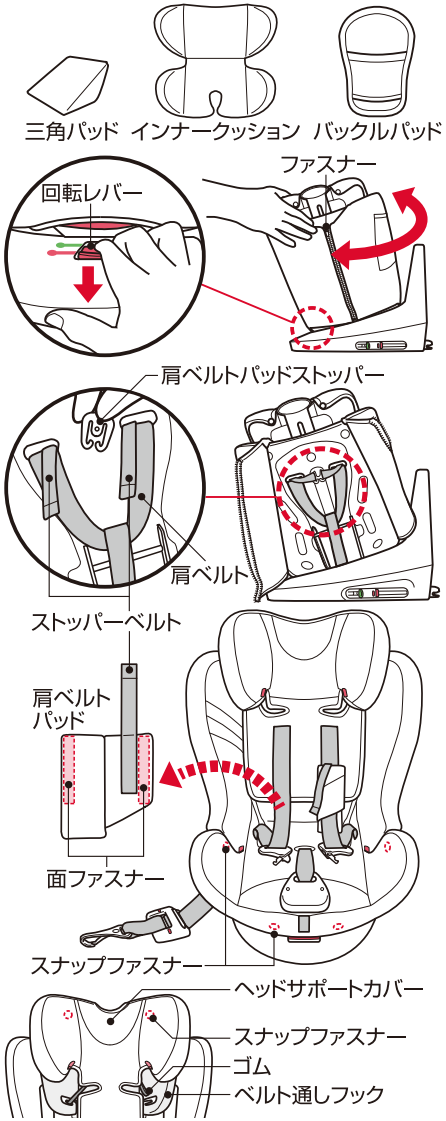
肩ベルトを緩め(P12参照)、タングをバックルから解除し、インナークッション・三角パッドを本体から取り外します。
バックルからバックルパッドを引き抜きます。

2

回転レバーを引いてロックを解除し、本体を横向きに回転させます。
ヘッドサポートの高さを、ラインマークと矢印が合う位置に調節します。(P14参照)
背面のファスナーを引き下げます。
肩ベルトパッドストッパーから左右のストッパーベルトを取り外します。
本体を回転させて前向きにします。
肩ベルトパッドの面ファスナーを引き離し、肩ベルトから 肩ベルトパッドを取り外します。

3

本体をリクライニングで一番寝かせ、座面下側にあるスナップファスナー(4ヵ所)を外し、本体カバーを取り外します。
ヘッドサポートカバーは、ベルト通しフックに掛かっているゴムとスナップファスナー(2ヵ所)を外して取り外します。



「カバー類の取り外し方・取り付け方」は、動画でもご紹介しています。

カバー類の取り付け方

1

ヘッドサポートカバーのゴムをベルト通しフックに掛け、ヘッドサポートカバーをかぶせ、スナップファスナー(2ヵ所)で固定します。
本体カバーをかぶせ、座面下側にあるスナップファスナー(4ヵ所)で固定します。

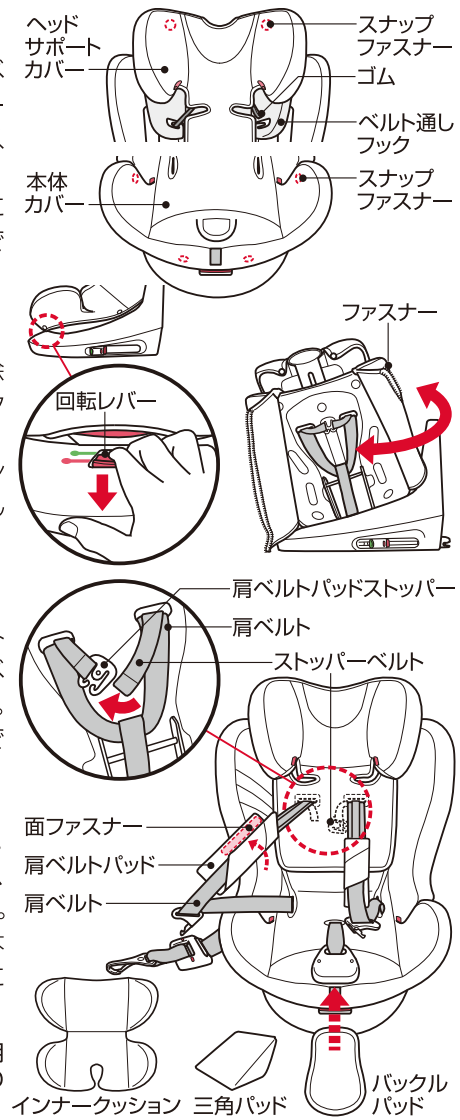
2

回転レバーを引いてロックを解除し、本体を横向きに回転させ、リクライニングで一番寝かせます。
ヘッドサポートの高さを、ラインマークと矢印が合う位置に調節します。(P14参照)

3

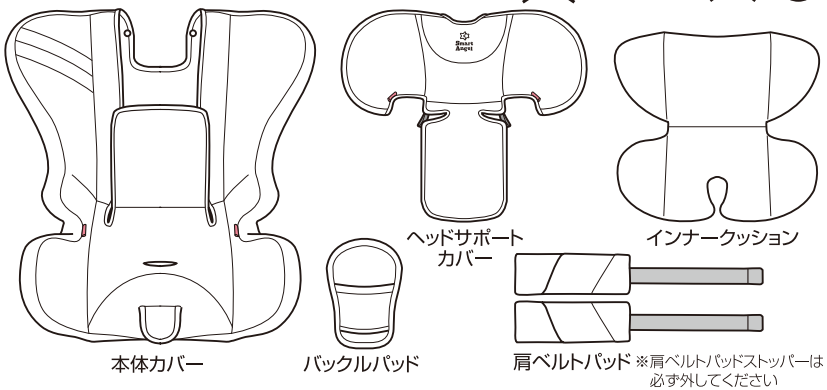
左右のストッパーベルトを肩ベルトの上側に通し、本体の背面で肩ベルトパッドストッパーで固定します。
肩ベルトパッドを面ファスナーで肩ベルトに取り付けます。
本体背面のファスナーを引き上げ、本体を回転させて前向きにします。
バックルを本体カバーに引き出し、バックルパッドをバックルに通します。
三角パッド・インナークッションを本体に取り付け、タングをバックルに差し込みます。

注意 肩ベルトパッドは左用と右用がありますので、注意して取り付けてください。



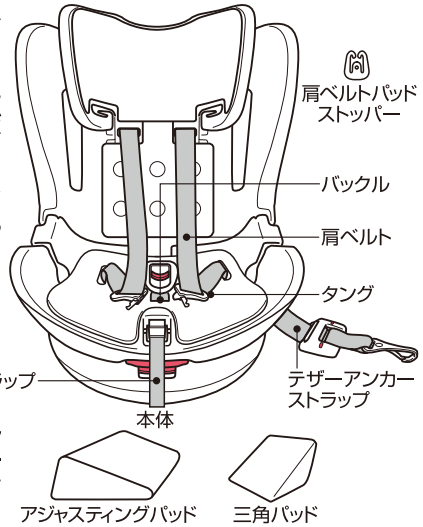
カバー・パッド・クッションのお手入れ

●中性洗剤を使い手洗いしてください。
●洗濯機（手洗いモード）で洗う場合は、必ず洗濯ネットを使用してください。
●塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
●しっかり乾くまで使用しないでください。
●衣類乾燥、アイロンは使用しないでください。



本体・ベルト・バックル等のお手入れ

●乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
●風通しのよい日陰で干してください。
●しっかり乾くまで使用しないでください。
●テザーアンカーストラップ、バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



注意 バックル、肩ベルト・タング、肩ベルト調節ストラップ、テザーアンカーストラップは、本体から取り外さないでください。

保証規定

①本装置の品質保証期間は、お買い求めになった日より1年間です。
②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
③保証期間内でも次の場合は保証対象外とさせていただきます。
・フレームおよびプラスチック部品の自然劣化。　・ご使用にともなうキズややぶれ。
・天変地異や事故などによる故障や損傷。　・有償修理時に要する発送費。
・保証書および販売証明書などのご提示がない場合。
・間違った使い方や改造・不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
④原則として、一度ご使用になった製品は、パーツ欠品、加工不良のものを除き保証いたしかねます。
⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
⑥ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合はお客様相談窓口にご相談ください。
⑦製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、保証いたしかねることがあります。
⑧この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、**レシートまたは販売証明書**（ご購入年月日・販売店がわかるもの）**と一緒**に大切に保管してください。

商品名 アイターンFIXロング-NV		お買い上げ年月日　年　月　日 保証期間　お買い上げ日より1年間	故障内容記入欄
お客様	お名前	TEL	
	ご住所		
販売店	店　名	TEL	
	住　所		

●万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
●ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
●本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。